

## 報告 川崎市子ども・子育て会議

標記会議について、  
保育協議会の代表として、奥村会長が参加されましたので、  
ご報告いたします。

日時：令和6年3月13日（水）午後6時00分～

場所：オンライン会議及び本庁舎15階局会議室

議事：

- (1) 教育・保育施設及び地域型保育事業の利用定員の設定について  
(審議事項)
- (2) こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的  
事業について（報告事項）
- (3) 保育士の年齢別配置基準の見直しについて（報告事項）

資料：別添資料参照

奥村会長より

### (3) に関する P. 18 ページについて、

これは遠まわしに人員削減、予算削減を示唆しています。

これで川崎市独自の補助金（市単独補助）休憩休息保育士、年休取得  
代替保育士などの加算を見直すこととなります。

東京都や横浜市に比べ処遇改善費で劣る川崎市が職員処遇、職員  
雇用で唯一誇れる物でした。いくら1歳児職員配置が見直されて  
5対1になっても基本的市の配置が悪く成れば職員処遇は下がった  
こととなります。職員採用にも響きます。今後大きな問題です。